

1 事業概要

		課名	長寿支援課	事業No.	361
事務事業名		会計	介護保険特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H28	終了	
根拠	主要区分	主	記号 計画等名称		
	戦略計画		6 「市民総健康」と「生涯現役」をめざす		
			高齢者福祉計画・介護保険事業計画		
	分野別計画		介護保険法		
法令・例規等					
事業目的	対象	65歳以上の市民			
	意図	できる限り現在の状態を維持し、健康でいきいきとした生活を送る。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・一般高齢者の運動機能の維持向上を図ることを目的とした教室「はつらつ運動塾」を3教室、男性を対象としたはつらつ塾料理編を1教室実施しました。運動教室終了後は、自主グループとして継続して活動できるよう支援しています。 ・住民主体の通所型サービスB事業の運営を担う、介護予防サポーターを養成する講座を3回実施しました。 ・地域で取り組む介護予防教室14教室へ各1回ハビリ職の派遣を行い、介護予防サポーターの活動を支援しました。 ・高齢者の生活実態と介護予防への取組の実態を把握するために、「健康とくらしの調査」を実施し、結果の分析を行っています。		介護予防サポーター養成事業費				1,341	
			介護予防教室等事業費				1,259	
			一般介護予防評価事業費				6,320	
			地域リハビリ活動支援事業費				98	
			その他の経費				0	
			活動指標		指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績
		はつらつ塾参加者数	人	93	121	122		
		地域介護予防教室立上活動支援教室数	教室	3	3	2		
		地域リハビリテーション活動支援実施回数	回	10	12	14		
		介護予防サポーター養成講座受講者数	人	80	24	18		
		介護予防サポーターフォロー講座受講者数	人	30	85	64		
30年度 決算 (千円)	予算額		9,647	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		9,018	(国) 地域支援事業交付金 (20%) 1,804千円				
	財源の 状況	国庫支出金	2,503	(国) 財政調整交付金 (5%相当) 699千円				
		県支出金	1,127	(県) 地域支援事業交付金 (12.5%)				
		地方債	0	(そ) 地域支援事業交付金支払基金 (27%) 2,435千円				
		その他	3,562	(そ) 一般会計繰入金 (12.5%) 1,127千円				
一般財源		1,826						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	2	1	20	1	1,341	1,341	介護予防サポーター養成事業費
2	5	5	2	1	30	1	1,694	1,259	介護予防教室等事業費
3	5	5	2	1	40	1	6,500	6,320	一般介護予防評価事業費
4	5	5	2	1	50	1	112	98	地域リハビリテーション活動支援事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・平成29年度に開催したはつらつ運動塾から自主グループとして活動している教室は2教室です。30年度に開催した教室は自主グループとして活動するのではなく、既存の教室へ各個人が参加することで運動を継続することになりました。 ・通所型サービスB事業は、地域住民が介護予防サポーターとなり、主体的に介護予防の運動やレクリエーション等を実施しています。サポーターの人数が少なく運営に苦労している会場もあるため、今後もサポーターを増やす必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・介護予防サポーター養成講座参加者募集については、通所型サービスB事業の実施に係る社会福祉協議会地域福祉コーディネーターとも連携して、様々な機会を利用して広報します。また、介護予防サポーターの方が活動するために必要な技術を学ぶ機会としてのサポーターフォロー講座を次年度も継続して実施します。							
次年度に向けての取り組み		・一般介護予防教室の参加者募集は、広報いいだや地元新聞等への記事掲載、介護保険被保険者証交付説明会などの機会に広報を行います。 ・「健康とくらしの調査」の結果分析をもとに課題を把握し、介護予防事業について見直しをするなどの検討をします。							